

本資料は、「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、株式会社PR TIMES提供サービス「Jooto」のセキュリティをまとめた資料です。

独自のチェックリストへの回答をご希望の場合は、別途有料オプションを提供しております。詳細は <https://www.jooto.com/contact/> までお問い合わせください。

| No. | 種別 | サービスレベル項目例 | 規定内容 | 測定単位 | 回答 |
|------------|-----|-------------------|--|------------|---|
| アプリケーション運用 | | | | | |
| 1 | 可用性 | サービス時間 | サービスを提供する時間帯（設備やネットワーク等の点検／保守のための計画停止時間の記述を含む） | 時間帯 | 原則24時間365日（計画メンテナンス・アップデート、セキュリティ等において必要とされる不定期メンテナンス除く） |
| 2 | | 計画停止予定通知 | 定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む） | 有無 | 有： 5日前までにJootoのサービスサイトおよびSNSにて発表いたします。 |
| 3 | | サービス提供終了時の事前通知 | サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む） | 有無 | 有： 終了3ヶ月前までにJootoのサービスサイトおよびSNSにて発表いたします。 |
| 4 | | 突然のサービス提供停止に対する対処 | プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無 | 有無 | 無： Jootoの第三者預託は行っておりません。 |
| 5 | | サービス稼働率 | サービスを利用できる確率 （計画サービス時間－停止時間）÷計画サービス時間 | 稼働率（％） | エンタープライズプランのみ99.9%以上の保証を行っており、各月のサービス稼働率が99.9%未満の場合、ご利用料金の一部を無料としております。 毎月第5営業日までに前月の稼働率を提示いたします。詳細は以下をご確認ください。 (https://www.jooto.com/sla/) |
| 6 | | ディザスタリカバリ | 災害発生時のシステム復旧サポート体制 | 有無 | 有： 利用しているクラウドサーバーにて災害発生時の対策を行っております。 また、日次バックアップを取得しており、万が一の場合にも復旧が可能です。 |
| 7 | | 重大障害時の代替手段 | 早期復旧が不可能な場合の代替措置 | 有無 | 有： 日次バックアップからの復旧対応となります。（最新は前日分） |
| 8 | | 回答例： | 代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述 | 有無（ファイル形式） | 公開しておりません。 |
| 9 | | アップグレード方針 | バージョンアップ／変更管理／パッチ管理の方針 | 有無 | 有： バージョンアップについては定期的に無償のアップデートを行っております。また緊急度合いが高い場合には、臨時でアップデートを行う場合もございます。いずれの場合も利用者への負担なくサービスの利用が可能です。セキュリティパッチについては定期的に確認を行い、適用をしています。 |
| 10 | 信頼性 | 平均復旧時間(MTTR) | 障害発生から修理完了までの平均時間（修理時間の和÷故障回数） | 時間 | 公開しておりません。 |
| 11 | | 目標復旧時間(RTO) | 障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間 | 時間 | 公開しておりません。 |
| 12 | | 障害発生件数 | 1年間に発生した障害件数／1年間に発生した対応に長時間（1日以上）を要した障害件数 | 回 | 回数については非公開としておりますが、2020年度の1年間に発生した対応に長時間（1日以上）を要した障害はございません。毎月の稼働状況についてはホームページにて公開をしています。 (https://www.jooto.com/sla/) |
| 13 | | システム監視基準 | システム監視基準（監視内容／監視・通知基準）の設定に基づく監視 | 有無 | 有： サーバーのCPU使用率、メモリ使用率、ディスクI/O、ディスク使用量などの各種パフォーマンスについては弊社にて監視を行っており、適宜適切な対応を行います。 |
| 14 | | 障害通知プロセス | 障害発生時の連絡プロセス（通知先／方法／経路） | 有無 | 有： 障害発生後、弊社担当より、ユーザIDの登録に使用されているメールアドレスに連絡を行い、併せてホームページ・SNSにて通知を行っています。 |
| 15 | | 障害通知時間 | 異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間 | 時間 | 基幹業務については原則2時間以内に通知を行うようにしております。 |
| 16 | | 障害監視間隔 | 障害インシデントを収集／集計する時間間隔 | 時間（分） | 5分間隔で監視を行っております。 |
| 17 | | サービス提供状況の報告方法／間隔 | サービス提供状況を報告する方法／時間間隔 | 時間 | 毎月ホームページ上で公開を行っています。 (https://www.jooto.com/sla/) |
| 18 | | ログの取得 | 利用者に提供可能なログの種類（アクセスログ、操作ログ、エラーログ等） | 有無 | 有： データベースへのアクセスログやアプリケーションの操作ログを2年間保管しています。 |

| | | | | | |
|-------|-------|--------------------------|---|----------|---|
| 19 | 性能 | 応答時間 | 処理の応答時間 | 時間（秒） | 公開しておりません。 |
| 20 | | 遅延 | 処理の応答時間の遅延継続時間 | 時間（分） | 公開しておりません。 |
| 21 | | 回答例： | バッチ処理（一括処理）の応答時間 | 時間（分） | 公開しておりません。 |
| 22 | 拡張性 | カスタマイズ性 | カスタマイズ（変更）が可能な事項／範囲／仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報 | 有無 | 有： 設定変更により、一部項目等の変更が可能です。個別の利用者毎にソースコードに追記・変更を行うカスタマイズは行っていません。 |
| 23 | | 外部接続性 | 既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様（API、開発言語等） | 有無 | 有： APIはございますが、一般公開はしておらず、弊社にて必要と判断した一部のクラウドサービスのみと連携しております。 |
| 24 | | 同時接続利用者数 | オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数 | 有無（制約条件） | 有： プランに応じて、1つの環境にアクセス可能なユーザID数が異なります。詳細は以下をご覧ください。 (https://www.jooto.com/pricing/) |
| 25 | | 提供リソースの上限 | ディスク容量の上限／ページビューの上限 | 処理能力 | ご利用のプランに応じて、ストレージ容量の上限があります。詳細は以下をご確認ください。 (https://www.jooto.com/pricing/) |
| サポート | | | | | |
| 26 | サポート | サービス提供時間帯（障害対応） | 障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯 | 時間帯 | お問い合わせフォームより、24時間365日問い合わせは可能です。 |
| 27 | | サービス提供時間帯（一般問合せ） | 一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯 | 時間帯 | 通常サポート業務の対応時間は、ホームページに記載の通りです。内容を確認のうえ、原則翌営業日中にご返答いたします。 (https://www.jooto.com/contact/) |
| データ管理 | | | | | |
| 28 | データ管理 | バックアップの方法 | バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所／形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法 | 有無／内容 | 有： 日次でバックアップを取得しております。 障害時は各サーバーのシステム領域、外部ストレージ、データベースのバックアップのリストアを行います。 |
| 29 | | バックアップデータを取得するタイミング(RPO) | バックアップデータをとり、データを保証する時点 | 時間 | データ破損、システム障害発生から最大24時間以内のデータを保証します。 |
| 30 | | バックアップデータの保存期間 | データをバックアップした媒体を保管する期限 | 時間 | バックアップは地理的に離れた複数の拠点に60日間保管されます。 |
| 31 | | データ消去の要件 | サービス解約後の、データ消去の実施有無／タイミング、保管媒体の破棄の実施有無／タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法 | 有無 | 有： サービス解約後14日後にすべてのデータの削除を行います。 |
| 32 | | バックアップ世代数 | 保証する世代数 | 世代数 | 60世代分のバックアップデータを保管しています。 |
| 33 | | データ保護のための暗号化要件 | データを保護するにあたり、暗号化要件の有無 | 有無 | 有： 通信についてはSSLを用いて暗号化を実施しております。 |
| 34 | | マルチテナントストレージにおけるキー管理要件 | マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容 | 有無／内容 | 有： 複数のキーを使用することで、不正アクセス等の影響範囲を限定しています。 |
| 35 | | データ漏えい・破壊時の補償／保険 | データ漏えい・破壊時の補償／保険の有無 | 有無 | 無： Jootoの第三者預託は行っておりません。 |
| 36 | | 解約時のデータポータビリティ | 解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること | 有無 | 有： プロジェクトデータについては一部の内容をCSVにて出力することが可能です。実施方法については、以下よりご確認ください。 https://www.jooto.com/user-guide-2/board-csv-export/ データ削除については、解約後14日後に実施を行っています。 |
| 37 | | 預託データの整合性検証作業 | データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること | 有無 | 公開しておりません。 |
| 38 | | 入力データ形式の制限機能 | 入力データ形式の制限機能の有無 | 有無 | 有： メールアドレスや日付など一部の必要な項目については入力データ形式の制限を行っています。 |

| セキュリティ | | | | | |
|--------|--------|----------------------------|--|---------|--|
| 39 | セキュリティ | 公的認証取得の要件 | JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証（ISMS、プライバシーマーク等）が取得されていること | 有無 | 有： プライバシーマークを取得しています（登録番号：10823454） |
| 40 | | アプリケーションに関する第三者評価 | 不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること | 有無／実施状況 | 有： 定期的に外部機関による脆弱性検査を行っております。 |
| 41 | | 情報取扱い環境 | 提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること | 有無 | 有： 運用者を限定し、取り扱いを行っています。 |
| 42 | | 通信の暗号化レベル | システムとやりとりされる通信の暗号化強度 | 有無 | 有： TLS1.2にて通信の暗号化を行っております。 |
| 43 | | 会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認 | 会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」 | 有無 | 無： 提供を行っておりません。 |
| 44 | | マルチテナント下でのセキュリティ対策 | 異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化 | 有無 | 有： ログ・バックアップファイル含むすべてのデータは論理的に分離されています。 |
| 45 | | 情報取扱者の制限 | 利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること | 有無／設定状況 | 有： 利用者のデータにアクセスできる社員等は業務上やむを得ない場合に限られており、また基本的には実施いたしません。 |
| 46 | | セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ | IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか | 設定状況 | 保管しているログから調査可能です。 |
| 47 | | ウイルススキャン | ウイルススキャンの頻度 | 頻度 | 定期的にウイルススキャンを行っています。 |
| 48 | セキュリティ | 二次記憶媒体の安全性対策 | バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること | 有無 | 無： メディア媒体は使用しておりません。 |
| 49 | | データの外部保存方針 | データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか | 把握状況 | データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握し、対応を行っております。 |

本資料は、経済産業省の「クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン」に基づいてまとめられたものです。